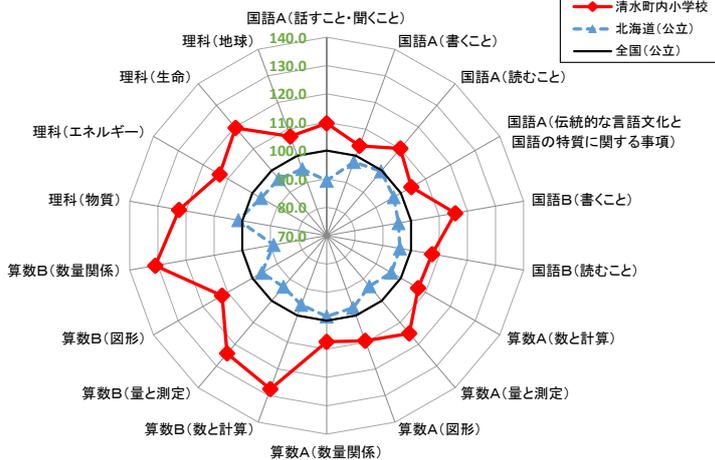


■ 清水町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:74名)

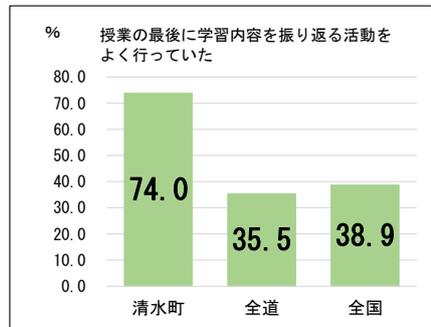
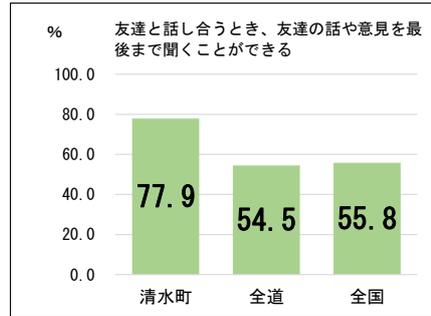
【清水町内の平均正答率】

【教科全体の状況】

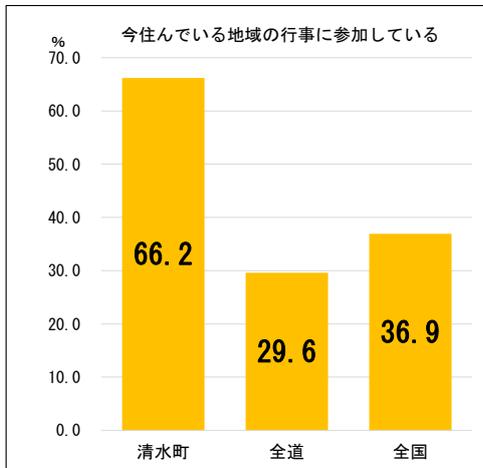
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



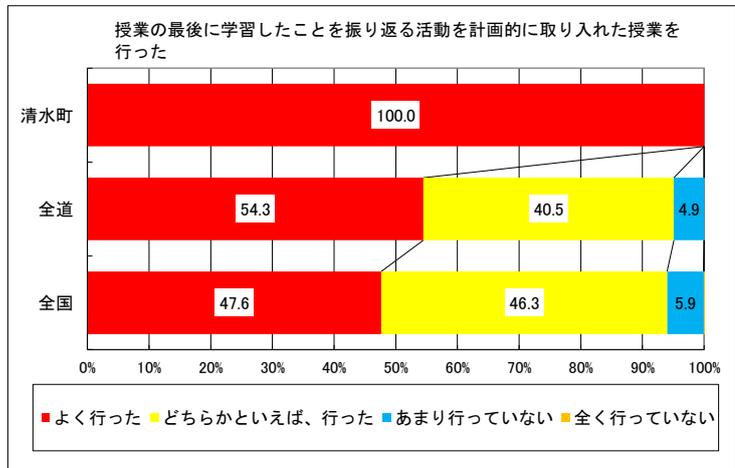
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語、算数、理科、全ての教科・領域において、全国平均を上回っている。	○ 各学校で、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れることについて、全校的な取組を進めた結果、授業の最後に学習したことを振り返る活動をよく行ったと回答する児童の割合が高く、全体的に基礎・基本の定着とそれらを活用する力が付いていると考えられる。
児童質問紙	○ 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動をよく行っていたと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 全ての学校が、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れることを「よく行った」と回答している。	

【清水町の学力向上策】

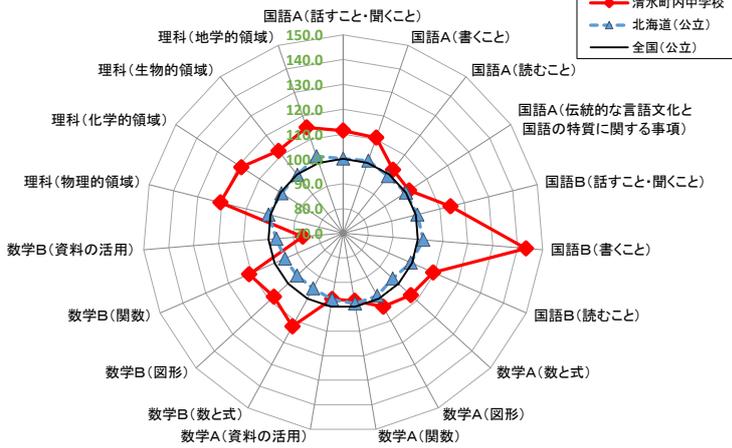
- ◎ 教育理念「心響」に基づき、心をかよわせた、互いに響き合う感性豊かな教育を推進
- ◎ 家庭・学校・地域が連携し、四季を通じて各々が実践することを掲げ取り組む「しみず「教育の四季」」の推進
- ◎ 「習得」「活用」「探求」の学習プロセスを重視し、確かな学力を確立するための学習活動を充実
- ◎ 「教えて考えさせる授業」の展開など学習意欲の向上につながる指導の工夫改善
- ◎ 家庭・学校・地域が相互に連携し、学習習慣や基本的な生活習慣の育成を図るための活動を充実
- ◎ 読書に対する意欲を高め、読書活動を活発にする取組
- ◎ 教育課程の連続性を踏まえた小中連携の取組

■ 清水町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:78名)

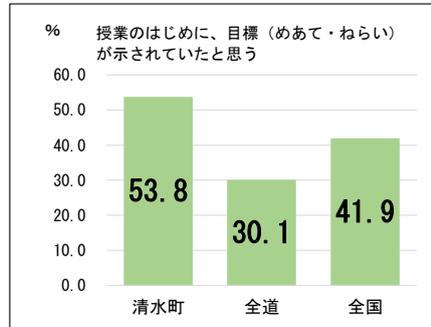
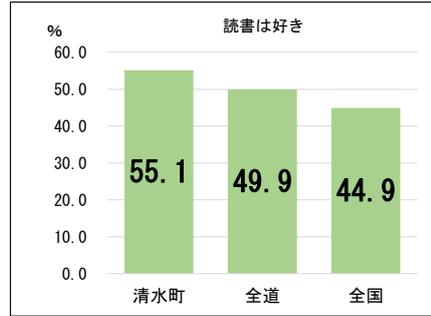
【清水町内の平均正答率】

【教科全体の状況】

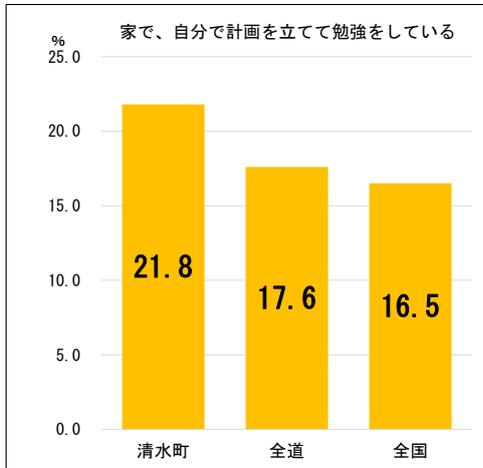
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものの(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



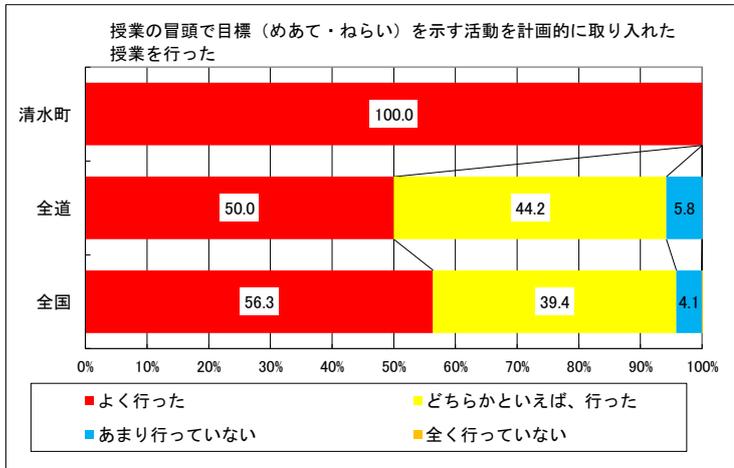
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語と理科は、全ての領域で全国平均を上回り、数学Aでは「数と式」「図形」、数学Bでは「数と式」「図形」「関数」において、全国平均を上回っている。	○ 各学校で、授業の冒頭に目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れることについて、全校的な取組を進めた結果、授業で目標(めあて・ねらい)を示されていたと回答する生徒が増えた。また、家で、自分で計画を立てて勉強する生徒や、読書が好きと回答する生徒が多く、特に、国語の力が付いてきていると考えられる。
生徒質問紙	○ 読書は好きと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 全ての学校が、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れることを「よく行った」と回答している。	

【清水町の学力向上策】

- ◎ 教育理念「心響」に基づき、心をかよわせた、互いに響き合う感性豊かな教育を推進
- ◎ 家庭・学校・地域が連携し、四季を通じて各々が実践することを掲げ取り組む“しみず「教育の四季」”の推進
- ◎ 「習得」「活用」「探求」の学習プロセスを重視し、確かな学力を確立するための学習活動を充実
- ◎ 「教えて考えさせる授業」の展開など学習意欲の向上につながる指導の工夫改善
- ◎ 家庭・学校・地域が相互に連携し、学習習慣や基本的な生活習慣の育成を図るための活動を充実
- ◎ 読書に対する意欲を高め、読書活動を活発にする取組
- ◎ 教育課程の連続性を踏まえた小中連携の取組
- ◎ 学びの質を高める中高連携の取組